

第3次島田市健康増進計画 施策評価シート

計画の基本方針	具体的な施策	内容	担当課	事業名	事業内容	R5 目標値	R1 事業実績 (回数、人数等)	R2 事業実績 (回数、人数等)	R3 事業実績 (回数、人数等)	R4 事業実績 (回数、人数等)	R5 事業実績 (回数、人数等)	計画期間の自己評価	課題と今後の方向性	項目番号
4 地域の健康の増進を支援する環境づくり(ソーシャル・キャピタルを活用した健康づくり)	住民同士の健康づくり活動の推進	地域のつながりを基盤とした住民同士の健康づくり活動の推進を図るため、健康づくりを実施する地域団体の紹介と加入促進を支援する。また、地域で活動する保健委員や食生活推進員、健康づくりボランティアの育成や活動支援も行う。	健康づくり課	保健委員協議会 健康づくり食生活推進協議会	健康に関する情報の発信	継続	実施	実施	実施	実施	実施	☆	保健委員、様々な機械で普及啓発を中心とした活動を継続する。食推協。	132
	健康*情報を伝え、拡散する市民スタッフ(健康アンバサダー)の養成と活動	市民の「健康」を達成することを目的とし、必要かつ正確な情報を、健康無関心層を含めた多くの住民に、心に届く情報として伝えていく「健康アンバサダー」を養成する。	健康づくり課	健康マイレージ推進事業	10月と1月の計2回、外部から講師を招き、健康アンバサダー養成講座を実施した。	健康アンバサダー登録者数:800名	健康アンバサダー登録者数:305名	健康アンバサダー登録者数:351名	健康アンバサダー登録者数:412名	健康アンバサダー登録者数:450名	健康アンバサダー登録者数:534名	○	アンバサダーの養成だけでなく、フォローアップもしていかなければならない。	133
	公共施設などにおける健康づくりに関する取り組み	健康づくりに関するポスターの掲示やチラシの配架を行い、公共施設などにおける健康づくりに関する取り組みを推進する。	健康づくり課	健康づくり事業	健康に関する情報を発信する	ポスターやチラシが届けば市内施設などに掲示依頼	随時対応	随時対応	随時対応	随時対応	随時対応	◎	健康づくりに関する広報活動を継続する。	134
			社会教育課 文化振興課	健康マイレージ事業への協力	健康マイレージのスタンブ配置場所を提供する	13施設	11施設	13施設	14施設(社会教育課)	3施設(文化振興課) 11施設(社会教育課)	3施設(文化振興課) 11施設(社会教育課)	◎	今後も、ポイントカード啓発ボックスの設置に協力していく。	135
	健康に関する情報提供	集客力の高いイベントと連携するなど様々な機会を活用し、様々な年齢層へ健康づくりの普及啓発を行う。	健康づくり課	健康づくり事業	健康に関する情報を発信する	継続	随時実施	実施なし	実施なし	実施なし	小学生フッ素塗布会場などでマイレージについて普及啓発した。	◎	健康づくりに関する広報活動を継続する。	136
	健康マイレージの普及・啓発	若い世代の主体的な健康づくりの取り組みを推進するため、健康マイレージの普及と啓発に努める。	健康づくり課	健康マイレージ推進事業	若い世代が集まる市主催イベント等に参加し、健康マイレージの普及啓発を図った。	イベント参加回数:10回	イベント参加回数:9回	イベント参加回数:9回	イベント参加回数:1回	実施なし	実施なし	×	年1回くらいイベントを行い、参加者増を目指す。	137
	健康マイレージ協賛店の加入の推進	健康マイレージ協賛店やおいしくヘルシー応援店を増加させ、健康づくりに取り組みやすい環境を整備する。	健康づくり課	健康マイレージ推進事業	未登録の店舗に対し、ふじのくに健康いきいきカード協賛店及びおいしくヘルシー応援店への新規登録について協力依頼を行った。	市内協力店:100店舗	市内協力店:63店舗	市内協力店:62店舗	市内協力店:63店舗	市内協力店:64店舗	(ふじのくに健康いきいきカード登録店舗)75店舗 おいしくヘルシー応援店:28店舗	○	健康づくりに取り組みやすい環境を整備するため、店舗は増やしていく。	138
健康経営に取り組む企業への支援と連携	企業の健康経営を応援することを目的とし、健康マイレージの活用や健康アンバサダーの登録などを推進する。併せて、市内各事業所の健康課題対策や健康づくり活動に協力する。	健康づくり課	健康マイレージ推進事業	事業所における健康課題対策や健康づくりへの協力の一環として、会社ぐるみで健康マイレージ事業に参加してもらい、従業員連の健康への関心を高めていく。事業所には、市のイベントへの積極的参加や抽選特典賞品の提供等について協力を依頼する。	連携事業所数:5	連携事業所数:1	連携事業所数:1	連携事業所数:1	1回63名 中部電力パワーグリッド株式会社から依頼があり、生活習慣病予防、健康マイレージについての講話をした。	連携事業所:2 ①ティーライフ株式会社で生活習慣病予防、健康マイレージの講話と計測をした。②明治安田生命保険相互会社にアンバサダー養成講座をすすめ、社員に受講してもらった。	○	今後も企業の健康経営を応援。まずは、企業の取り組みから聞き取りをしたい。	139	